

The Japanese College of Intravenous Therapy



点滴療法研究会

年次報告書



New Age
Medicine
2000 - 2030

点滴療法研究会



2018
Annual report

点滴療法研究会 2018年 年次報告書

御挨拶

日本からアジアへネットワークを



会長
柳澤 厚生
Atsuo Yanagisawa, MD, FJCIT
スピッククリニック 名誉院長

点滴療法研究会が掲げた「ニューエイジ・メディスン(新しい時代の医療)の確立」は今、アジアに目を向けています。研究会のネットワークは日本全国をほぼ網羅し、患者さんが旅行あるいは仕事で移動しても、これまでと同じ治療を受けることができます。このネットワークをアジア地域にも構築していきます。

4月に東京で開催された第47回国際オーソモレキュラー医学会世界大会で、アジア17カ国の代表が集まり、アジア大洋州オーソモレキュラー医学会を創設し、私が会長に選ばれました。ここで私は、ネットワークの重要性を各国に訴えました。

まず台湾オーソモレキュラー医学会と点滴療法研究会と提携することとなり、11月には私と喜多村邦弘先生と台湾を訪問、点滴療法研究会のベーシックIコースを催しました。今後は、点滴療法研究会で定番開催となっている教育プログラムを提供していきます。

既にタイ、マレーシア、香港などから提携のオファーが来ています。日本からアジア各国に点滴療法研究会の活動を拡げるために、会員の皆様のご支援をよろしく申し上げます。

末筆ではございますが、会員諸氏が素晴らしい2019年を迎えられることを祈念します。

アンチエイジング医療をはじめに



事務局長
上符 正志
Masashi Uwabu, MD
銀座上符メディカルクリニック 院長

いよいよ平成最後の年となりました。これを機に新たな取り組みを始める先生方も多いと思います。予防医療プログラムを始めるにあたり、何から始めるのか、何を導入するのか、思案している先生も多いと思います。最先端治療や検査、サプリメント、点滴療法、ホルモン補充療法など始めたい診療内容はたくさんあると思います。最初は一番興味があり、検査、治療していて、結果説明が楽しく、患者さんと同じ目線でマラソンの伴走のように寄り添っていける内容をお勧めします。あまりに複雑な特殊検査や高額検査、説明が非常に難しい内容は当初は避けたほうが無難です。

患者さんが本当に必要な検査を提案し、結果分析を行い、今まで開けたことのない体の未開ウィンドウを開けて、体調不良の原因を解明してあげてください。そうすれば、きっと信頼関係がもっと深くなり、先生方のファンになってくれるはずです。

これからの予防医学クリニックはいかに患者さんにこちらから歩み寄り、一歩前ではなく、すぐ横で健康状態をチェックしながら、全体像を俯瞰して伴走できる先生が必要とされると思います。患者さんはその様な先生方についてきてくださると思います。

海外ボードメンバーより御挨拶



アイリーン・バーフォード・メイソン
Aileen Burford-Mason, BSc, Ph.D.
(カナダ)
元トント総合病院コンナツハ
頭頸がん研究所部長

2018年4月に東京で開催されました「第47回国際オーソモレキュラー医学会世界大会」に、国際オーソモレキュラー医学会のメンバーである点滴療法研究会のみなさんと参加できたことをとても誇りに思っています。世界大会では、発表の機会や座長を務めさせて頂き、とても光栄でした。オーソモレキュラー療法医学が日本で着実に成長しているとともに、立ち見がでるほど大盛況だったことは本当に素晴らしいと思います。2018年度の世界大会の成功は、日本におけるオーソモレキュラー医学の今後の大いなる発展を大きく後押ししてきたことは大きな喜びです。



ジョン・ホッファー
L. John Hoffer M.D., Ph.D.
(カナダ)
マギル大学 内科教授

現代の医療文化は、研究、教育、理解と実践、あらゆる面で栄養学の役割を軽視しています。従来の医師は多くの場合、栄養不足の診断や治療を怠り、病状を和らげるための栄養療法の可能性については関心が低いものです。健康的な生活を送りたいと願っている患者様にとって不十分な従来の医療しかない中、点滴療法研究会のメンバーのビタミンC、および他の栄養素を安全かつ慎重に使用しなければならないという治療への精神は素晴らしいことであり、これからもボードメンバーとして応援し続けていきます。

ボードメンバー

国内



会長
柳澤 厚生
スピッククリニック
名誉院長



事務局長
上符 正志
銀座上符メディカル
クリニック 院長



阿部 博幸
アベ・腫瘍内科・
クリニック 理事長



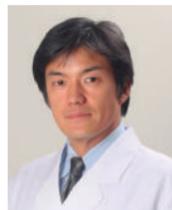
森 吉臣
赤坂AAクリニック
院長



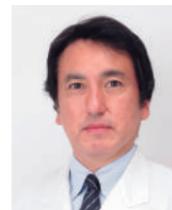
水上 治
健康増進クリニック
院長



芝田 乃承
株式会社スピック
名誉会長



澤登 雅一
三番町ごきげん
クリニック 院長



古山 登隆
自由が丘クリニック
理事長



高島 正広
高島クリニック
院長



平良 茂
ハートクリニック
院長



日比野 佐和子
Y'sサイエンスクリニック
広尾 統括院長



菅野 渉平
IVC分析センター
指導監督医



新福 泰弘
インペリオクリニック
理事長



松山 淳
松山医院 本町
院長



田中 善
田中クリニック
理事長



喜多村 邦弘
喜多村クリニック
院長



有馬 征志
アステック 歯科
院長



廣田 順子
アリスどうぶつクリニック・どうぶつ
統合医療センター 院長

海外



イリエス・バグリ
(アルジェリア)
アルジェリアオーソモレキュラー
医学会会長



バートン・パークソン
(アメリカ)
ニューメキシコ統合医療
センター所長



アイリーン・バーフォード・メイソン
(カナダ)
元トント総合病院コンナツハ
頭頸がん研究所部長



スティープン・カーター
(イギリス)
国際オーソモレキュラー
医学会事務局長



ダミアン・ダウニング
(イギリス)
英国環境生物医学会
会長



ジェームズ・グリーンプラット
(アメリカ)
ウォルデン行動医療病院
摂食障害部門部長



ロナルド・ハニハイキ
(アメリカ)
リオルダン・クリニック
所長



スティープ・ヒッキー
(イギリス)
オーソモレキュラー
医学会編集委員



ジョン・ホッファー
(カナダ)
マギル大学
内科教授



トーマス・レヴィ
(アメリカ)
コロラドスプリングス記念病院
心臓専門医・弁護士



劉 輝雄
(台湾)
インペリオクリニック
院長



ロベルト・オルティス
(メキシコ)
メキシコオーソモレキュラー
医学会会長



ニール・リオルダン
(アメリカ)
システムセル研究所
所長



アンドリュー・W・ソウル
(アメリカ)
オーソモレキュラー医学
ニュース編集長



ガート・E・シュートメーカー
(オランダ)
前・国際オーソモレキュラー
医学会会長
医学雑誌ORTHO 編集長



フランク・シャレンバーガー
(アメリカ)
米国オーソモレキュラー
医学会
会長



ウェルマン・シュレダー
(アメリカ)
サンタフェアレギー
環境医療センター所長



ブラッドフォード・ウィークス
(アメリカ)
ウィークス・クリニック 院長

2018年 国内活動

TOPIX トピックス

1月 14日 新春ワークショップ

2月 11日 ベーシックセミナーI
12日 ベーシックセミナーII

3月 11日 <会員限定>キレーション療法認定医講習会・認定医試験

4月 27~29日 国際オーソモレキュラー医学会 (ISOM) 第47回世界大会 (共催)

5月 13日 歯科医師のための点滴療法 (ベーシック)
25~27日 第18回日本抗加齢医学会 ミニセミナー講演・出展

6月 17日 ベーシックセミナーI

7月 8日 特別セミナー
「アンチエイジングのスペシャリストから学ぶホルモン療法 第2弾」
29日 <会員限定>オゾン療法マスタートレーニングコース・認定医試験

9月 2日 特別セミナー「全身と口腔 腸内環境の臨床」

10月 20日 ベーシックセミナーI
21日 ベーシックセミナーII
28日 点滴療法の基本実技講習会 (入門編)
「もうはずさない! 血管確保の実際」

11月 18日 <会員限定>高濃度ビタミンC点滴療法認定医講習会・認定医試験

12月 2日 獣医師のための栄養・点滴療法
「食餌療法・高濃度ビタミンC点滴・オゾン療法などの手法と実例報告」
9日 特別セミナー「匠から学ぶ がん治療最前線2018」



▲セミナーの様子



▲ランチョンセミナー ヘルシー弁当



▲協賛ブースの様子

1月 新春ワークショップ

1月14日(日)に、恒例の点滴療法研究会ワークショップ「現場から学ぶ点滴療法の”技”」が開催されました。医師、歯科医師、獣医師会員による講演は、メンタル症状と栄養療法、抗がん剤による口内炎の治療、動物へのビタミンC点滴療法、ガン治療としての絶糖、在宅療法、IPT療法、美容医療など多彩でした。

終了後に新年会を開催。ビンゴゲームなど盛りだくさんの催しで和やかに新年を祝いました。



▲セミナー後の新年会の様子

▼セミナーの様子



5月 日本抗加齢医学会 in 大阪

大阪で開催された「日本抗加齢医学会」において、当会事務局長上符正志先生の座長により、当会会長の柳澤厚生先生が「抗加齢医学による最新の点滴療法」と題するミニセミナーを行いました。

今回もすぐに満席となり、立ち見が会場外に及ぶほど大盛況でした。高濃度ビタミンC点滴療法、マイヤーズカクテルへの関心の強さを改めて実感しました。

セミナー後は多くの聴講者が出展ブースに訪れ、当会主催のセミナーを受講、マスターズクラブへご入会いただき、点滴療法を実践されています。



▲ミニセミナーの様子



▲点滴療法研究会出展ブース前 講演者の柳澤会長と座長の上符先生

7月 アンチエイジングのスペシャリストから学ぶホルモン療法 第2弾

7月8日(日)に、「アンチエイジングのスペシャリストから学ぶホルモン療法 第2弾」を開催しました。

ホルモン療法のスペシャリストとして名高い、東京銀座にクリニックを構える、当会事務局長の上符正志先生と、会員の藤森徹也先生をお二人を講師にお迎えし、「天然型総合ホルモン補充の実践」と「産婦人科では教えない、ナチュラルホルモン補充療法の実践」について講演いただきました。

少子高齢化時代にますます注目されるホルモン療法。“ホルモン療法でこんなに変わる”ということをも男性・女性の観点から学べる、関心度の高いセミナーとなりました。



▲セミナーの質疑応答の様子



▲講師:左から藤森先生、柳澤会長、上符先生

9月 全身と口腔 腸内環境の臨床

9月2日(日)に開催された特別セミナー「全身と口腔 腸内環境の臨床」は、がん、動脈硬化、自己免疫疾患の診療に携わる医師・歯科医師・スタッフには必須の最新トピックスでした。

腸内フローラ移植臨床研究会代表理事を務める田中善先生とIAOMT-Asiaの代表を務める有馬征志先生より腸内フローラ研究・栄養療法などを医師と歯科医師それぞれの立場からご講演いただきました。また、栄養医学指導師である有馬よう子先生には栄養療法カウンセラーの必要な知識をご講演いただき、盛り沢山のセミナーとなりました。



▲講師の先生方:左から有馬よう子先生、田中善先生、有馬征志先生、柳澤会長



▲セミナーの様子

12月 獣医師のための栄養・点滴療法

点滴療法研究会に新たに獣医師部門を発足、12月2日(日)に「獣医師のための栄養・点滴療法」を開催しました。講師には廣田順子先生、鈴木つば美先生、綿貫和彦先生、特別講師として鳥取大学の岡本芳晴教授をお招きし「獣医師のためのマイヤーズカクテル、高濃度ビタミンC点滴、オゾン療法、栄養療法の実際」について、ご講演いただきました。

動物も人間と同様に心と身体に優しい治療を提供したいと考える先生、スタッフの方々にご参加いただき、盛況なセミナーとなりました。



▲講師の先生方:左から鈴木つば美先生、柳澤会長、廣田順子先生、綿貫和彦先生、岡本芳晴先生



▲協賛ブースの様子

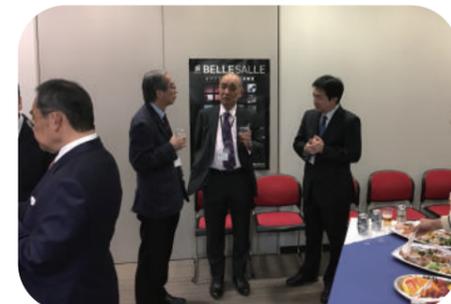
12月 匠から学ぶ がん治療最前線2018

2018年度最後の特別セミナーは「匠から学ぶ がん治療最前線」と題し、視点を変えたがん治療戦略について、柳澤厚生会長、田中善先生、杉野三千男先生、西脇俊二先生、そして特別講師として酵素医療で有名な鶴見隆史先生をお招きし、目からウロコの統合医療によるがん治療を、エキスパートの先生方に語っていただきました。

「腸内フローラ」「菌糸体抽出エキス」「酵素療法」「高濃度ビタミンC点滴療法とアーユルヴェーダ医学の併用」「高濃度ビタミンC点滴の最新情報」など、今のがん治療の壁を乗り越えるスキルが学べる一年の締めくりに相応しいセミナーとなりました。



▲講師の先生方:左から柳澤会長、田中善先生、鶴見隆史先生、杉野三千男先生、西脇俊二先生



▲セミナー後の懇親会の様子

国際オーソモレキュラー医学会 第47回世界大会

ISOM

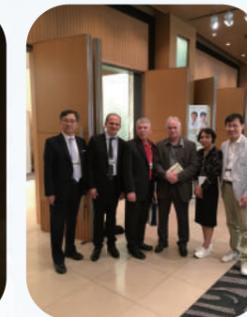
International Society for
Orthomolecular Medicine

国際オーソモレキュラー医学会

4月27日から3日間、東京のセルリアンタワー東急ホテルにて「国際オーソモレキュラー医学会 第47回世界大会」を日本オーソモレキュラー医学会と共に日本で初開催いたしました。ゴールデンウィークにも関わらず、世界23カ国の医療従事者のみなさまにご来場いただきました。3日間で延べ2,202名が来場し、メインホールでのセミナーをはじめ、ミニホールでも立ち見ができるほどの賑わいでした。多くの学びと志を一つにした出会いは、感動と喜びと共に「栄養がつくる健康な未来」を願い、未来プロジェクトを誓う大会となりました。



▲セミナー会場の様子



▲海外の講師のみなさま

協賛ブースの様子

日本・海外を含め、52社の企業が出展。点滴療法研究会の資料も配布されました。



▲セミナー会場の様子



ランチョンセミナー

- ・ロート製薬株式会社
- ・大里研究所
- ・株式会社MSS
- ・株式会社日本生物製剤
- ・株式会社スピック
- ・株式会社分子生理化学研究所
- ・Mira Commercial Co.,Ltd.
- ・株式会社フェース

全8社の企業がランチョンセミナーを開催。

GALAディナーの様子

GALAディナーでは、オーソモレキュラー医学名誉の殿堂入り式典が執り行われました。これまでの、金子雅俊先生、北原健氏、柳澤厚生会長、阿部博幸先生、水上治先生の日本人5人の殿堂入りに引き続き、今年度は、新宿溝口クリニックの溝口徹先生が受賞されました。



▲殿堂入りされた溝口先生



プレス情報

- ・株式会社読売新聞社医療部
- ・時事通信社文化特信部
- ・健康産業新聞
- ・日経BP社

等

全32社のプレスが参加。メディアからの興味の深さが感じられました。



▲セミナー会場の様子

第48回国際オーソモレキュラー医学会は、2019年5月31日から6月2日、カナダのバンクーバーにて開催予定です。点滴療法研究会会員の先生方と一緒に参加できることを楽しみにしております。

2018年 海外活動

4月 【韓国】
韓国産婦人科学会で高濃度ビタミンC点滴療法の講演(柳澤会長)

7月 【台湾】
国立台湾大学医学部付属病院で臨床試験
「大腸がん患者のQOLに対する高濃度ビタミンC点滴療法の効果」の打ち合わせ会議

国立台湾大学医学部
付属病院にて▶



台湾オーソモレキュラー医学会と点滴療法研究会との
交換教育プログラムに関する提携打ち合わせ

8月 【日本】
米国のがんの情報配信メディア「Truth about Cancer」のTy Bollinger氏が
来日。点滴療法研究会の活動について柳澤会長を取材



▲取材の様子

10月 【アメリカ】
リオルダンIVC国際シンポジウム出席

リオルダンクリニックとの臨床試験
「ビタミンC長期持続点滴の効果に関する研究」打ち合わせ



11月 【台湾】
第1回台湾オーソモレキュラー医学会点滴療法セミナー講演
(柳澤会長、喜多村邦弘先生)

第4回台湾補完代替医療学会招聘講演(柳澤会長)



▲台湾オーソモレキュラー医学会で講演された先生方

12月 【アメリカ:ラスベガス】
第26回アメリカアンチエイジング学会(A4M)出席
点滴療法研究会会員出席者による晩餐会(出席者40名)

台湾での活動

<国立台湾大学医学部付属病院>

国立台湾大学医学部付属病院で
行われる臨床研究「高濃度ビタミンC
点滴療法がステージ4の大腸がん患
者の生活の質(QOL)に及ぼす効
果:無作為二重盲検試験」の打ち合
わせを行いました。



<本の出版>

台湾オーソモレキュラー医
学会から「点滴でアンチエイ
ジング」(主婦の友社)の中国
語版が出版され、7月25日に
台北市の旧市長邸で出版
パーティーが開催されまし
た。



<若い台湾の医師らと交流>

台湾で点滴療法を広めるため、オーソモレキュラー医学を勉強する若い医師ら
を囲んで勉強会を行いました。高濃度ビタミンC点滴療法について深いディスカ
ッションを行い、台湾の明日を担う若い医師との熱い話から大きな刺激をうけまし
た。点滴療法研究会のセミナーに台湾から参加する先生も増えてきました。

オーソモレキュラー医学を勉強する若い医師らを囲んで懇談の様子▶



<台湾オーソモレキュラー医学会>

11月17日、台中市で台湾オーソモレキュラー医学会と点滴療法研究会の共催
によるベーシックコース「明日から始める3大点滴療法を学ぶ」を開催。柳澤厚生
会長と喜多村邦弘先生による教育講演を、台湾側では謝旺穎先生、謝欣穎先生が
講演。平日にも関わらず80名近い医師らが出席し、熱心な討論が行われました。

翌日は台湾補完代替医療学会で点滴療法について、招待講演が行われました。
台北大学で、高濃度ビタミンC点滴療法の臨床試験を指揮している陳晶瑩先生と
再会しました。点滴療法が、今後の台湾で広まるきっかけになってくれることを願っ
ています。



▲2018 Conference of Evidence-Based Complementary & Alternative Medicineの様子

アメリカでの活動

<リオルダンクリニック>

2018年10月4日、「第6回リオルダン高濃度ビタミンC点滴療法国際シンポジウム」が米国カンザス州ウィチタ市で開催されまし
た。リオルダンクリニックからビタミンCの持続点滴療法のデータが発表され、多施設での臨床研究が計画されています。点滴
療法研究会も計画立案チームに加わることとなりました。

<アメリカアンチエイジング学会 A4M>

2018年12月13-15日に米国最大のアンチエイジング
の学会である「A4M」がラスベガスで開催され、多くの
会員が出席しました。

学会初日に研究会が主宰した晩餐会は、関係者40
人以上が集まる大きなイベントとなりました。2019年
10月には、ボードメンバーの松山淳先生が「A4Mジャ
パン国際会議」を東京で開催予定です。点滴療法研究
会も積極的に協力していきます。



▲日本からの参加メンバー



▲A4Mジャパン主催の晩餐会の様子

TOPIX トピックス

韓国での活動

4月9日に韓国産婦人科学会から招待を受け、柳澤
会長が「高濃度ビタミンC点滴療法」について講演を
しました。韓国には既に導入されている治療ですが、
標準治療中心の学会にも関わらず、質問も非常に好
意的かつ積極的でした。また、点滴療法研究会の活
動や国際オーソモレキュラー医学会第47回世界大
会にも関心を寄せていました。



▲講演の様子



2019年 点滴療法研究会実践セミナー年間予定

1月13日(日) ベルサール三田(東京)

新春ワークショップ

点滴療法研究会マスターズ会員医師・歯科医師・獣医師11名による、診療現場での技術・治療・症例などを発表。終了後、同会場にて新年会を開催。

2月10日(日) ベルサール三田(東京)

ベーシックセミナーI

点滴の基本「高濃度ビタミンC点滴療法」「グルタチオン点滴」「マイヤーズカクテル」など点滴療法の具体的な処方と注意点を詳しく解説。セミナー受講後、点滴療法研究会マスターズクラブへご入会いただきますと、入会特典として「Q&Aサポート窓口」にて、点滴療法を導入できるようにするまでサポートします。

【講師】 柳澤 厚生先生 (点滴療法研究会マスターズクラブ 会長)
喜多村 邦弘先生 (喜多村クリニック 院長)

2月11日(月・祝) ベルサール三田(東京)

ベーシックセミナーII

ベーシックセミナーIを学ばれた先生に是非、受講していただきたいセミナーです。Detox・IGG、栄養療法、プラセンタ、にんにく注射、αリポ酸他、最新の点滴療法を関連する栄養療法と共に深く実践的に学びます。また、今年より自由診療を行うために必要な内容、医療広告規制の運用と解決を学びます。

【講師】 上符 正志先生 (銀座上符メディカルクリニック 院長)
松山 淳先生 (松山医院 院長)
林田 学先生 (薬事法ドットコム 社長)

3月10日(日) ベルサール三田(東京)

特別セミナー

臨床現場における幹細胞上清療法の導入と実際

2019年、点滴療法研究会が注目する医療は申請不要の「幹細胞上清療法」です。培養上清には様々な成長因子があり、既に皮膚の若返り、毛髪再生、ED、関節疾患、総合アンチエイジングなどの実績があります。自由診療で確実なニーズがある療法をエキスパートより学びます。

【講師】 松山 淳先生 (松山医院 院長)
平野 敦之先生 (ルネスクリニック 院長)
日比野 佐和子先生 (Y's サイエンスクリニック広尾 総括院長)
落谷 孝広先生 (国立がん研究センター プロジェクトリーダー)
木村 功先生 (あずま学園 理事長)
柳澤 厚生先生 (点滴療法研究会マスターズクラブ 会長)

3月24日(日) スピッククリニック(神奈川県・鎌倉市)

点滴療法の基本実技講習会(入門編)

点滴療法を導入するための準備～基本手技をオリジナルテキストや静脈模型を使用して学びます。

【講師】 柳澤 厚生先生 (点滴療法研究会マスターズクラブ 会長)
山口 かおる師長 (スピッククリニック 看護師長)

4月14日(日) ベルサール三田(東京)

キレーション療法認定医講習会/認定医試験

キレーション療法は心臓病や動脈硬化の治療、環境汚染や食品添加物に対するデトックス治療として注目されている点滴療法です。本講習の受講及び教材(動画付)にて事前学習することにより認定試験の受験資格が得られます。

【講師】 上符 正志先生 (銀座上符メディカルクリニック 院長)
澤登 雅一先生 (三番町ごきげんクリニック 院長)

5月26日(日) ベルサール三田(東京)

歯科医師のための点滴療法(ベーシック)

歯科治療における点滴療法の必要性と可能性、明日から使えるノウハウを具体的に解説し、現場への落とし込みと「定着」を目的とします。

【講師】 新福 泰弘先生 (インベリオクリニック 理事長)
柳澤 厚生先生 (点滴療法研究会マスターズクラブ 会長)

7月7日(日) ベルサール三田(東京)

特別セミナー

オゾン療法の実際

オゾン療法のエキスパート講師より、基本から応用、そして海外のトピックを学びます。

【講師】 新福 泰弘先生 (インベリオクリニック 理事長)
松村 浩道先生 (スピッククリニック 院長)
古田 一徳先生 (メディカルブランチャ表参道 院長)

7月28日(日) ベルサール三田(東京)

ベーシックセミナーI

2月10日(日)「ベーシックI」セミナー参照

8月25日(日) スピッククリニック(神奈川県・鎌倉市)

点滴療法の基本実技講習会(入門編)

3月24日(日)「点滴療法の基本実技講習会(入門編)」参照

9月8日(日) 未定(東京)

アンチエイジング・シンポジウム(仮)

詳細が決まりましたら、WEBサイトに掲載させていただきます。

10月13日(日) ベルサール三田(東京)

ベーシックセミナーI

2月10日(日)「ベーシックI」セミナー参照

10月14日(月・祝) ベルサール三田(東京)

ベーシックセミナーII

2月11日(月・祝)「ベーシックII」セミナー参照

10月20日(日) スピッククリニック(神奈川県・鎌倉市)

点滴療法の基本実技講習会(入門編)

3月24日(日)「点滴療法の基本実技講習会(入門編)」参照

11月17日(日) ベルサール三田(東京) 【会員限定】

高濃度ビタミンC点滴療法 認定医講習会/認定医試験

点滴療法研究会では、真髄に高濃度ビタミンC点滴療法を学び、正しい方法で患者様に提供するために、高濃度ビタミンC点滴療法認定医(Master of IVC Therapy)制度を設け、マスターズクラブ会員医師の質の保証としています。本講座でビタミンCの基礎知識、リオルガンIVCプロトコル、他の併用療法など大切な基本・応用技術を学びます。

【講師】 石神 昭人先生 (東京都健康長寿医療センター研究所 研究部長)
澤登 雅一先生 (三番町ごきげんクリニック 院長)
松山 淳先生 (松山医院 院長)
柳澤 厚生先生 (点滴療法研究会マスターズクラブ 会長)

2018年度 協賛企業一覧

- ・株式会社 アイダンプロダクツジャパン
- ・アウトバーン 株式会社
- ・アークレイ 株式会社
- ・医療法人博心厚生会・アベ腫瘍内科クリニック
- ・有限会社 イホコ
- ・株式会社 ウイスマー
- ・株式会社 ウェルハート
- ・株式会社 MSS
- ・大里研究所
- ・株式会社 サルベストロールジャパン
- ・株式会社 スピック

- ・日本ダグラスラボラトリーズ 株式会社
- ・有限会社 デイス・インターナショナル
- ・株式会社 デトックス
- ・西本貿易 株式会社 ナチュメディカ事業 グループ
- ・株式会社 ニュートリション・アクト
- ・Bio Quest Overseas LLC
- ・株式会社 ビーアンドエス・コーポレーション
- ・株式会社 ピーエス
- ・株式会社 First Health Japan
- ・株式会社 分子生理化学研究所
- ・一般社団法人 臨床水素治療研究会

(五十音順)



飲むビタミンC点滴
リポ-カプセルビタミンC
リゾソームビタミンCサプリメント

株式会社スピック 医療事業部
TEL: 0467-23-8161
Mail: med_info@spic.org
(営業時間: 平日10:00~17:00)

- メディカルサプリメントの販売
- 市民医療講座の開催とサポート
- メディカルディレクターの認定と育成
- 自由診療導入の経営指導

点滴療法の効果をより高めるために
生まれた点滴療法研究会
推奨サプリメントシリーズ

医療機関で使用するにふさわしい
安全で高品質、高配合のサプリメントを
ご提供します。

お問い合わせ 西本貿易株式会社 ナチュメディカ事業グループ
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-10-5 オンワードパークビルディング4階
☎ 0120-814-585 受付9:00~17:00 (土・日・祝日、年末年始を除く)



NATUMEDICA

Salvestrol サルベストロール

点滴療法研究会 柳澤会長 推奨サプリ

- あらゆる癌治療・予防法と併用可。VC点滴療法のサポートにも!
- オーガニック果物抽出物でカラダにやさしい。

お問合せ 株式会社サルベストロールジャパン
TEL: (03) 6450-2406 (平日9:30-17:30)
MAIL: info@salvestrol.co.jp

インターネットからも資料閲覧・購入可。www.salvestrol.co.jp



点滴療法研究会 2018年 年次報告書

発行: 点滴療法研究会事務局
有限会社メディカルサーチ21
〒141-0021 東京都品川区上大崎3-11-2 II-201
TEL: 03-6277-3318 FAX: 03-6277-4004

※上記の年間予定は、2019年1月15日現在のものです。